

2025 年度 香川大学 DX 推進研究プロジェクト 成果報告会 TDX Activities; the Best Research Selections 2025

日時 2026 年 3 月 3 日 (火) 13:00～17:00

参加無料

会場 情報通信交流館 5F BB スクエア
(香川県高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー内)

事前申込み WEB にて受付中！ URL: <https://forms.office.com/r/Amipgka0fj>

香川大学は、令和 6 年度大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）に採択され、自治体、クラウドベンダー、地元企業、NPO 等と連携しながら高度情報専門人材育成、地域 DX 推進に向けて取り組みを進めています。また、香川大学は、東京藝術大学との連携のもと、地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）にも採択されており、離島・沿岸域環境向上の取り組みの一環として、地域 DX の社会実装に向けた研究プロジェクトにも取り組んでいます。

この度、DX 推進に資する研究プロジェクトの成果を共有し、今後の企業 DX、自治体 DX、地域 DX など社会全体の DX の可能性を広げるべく、「2025 年度 香川大学 DX 推進研究プロジェクト成果報告会 ～DX Activities; the Best Research Selections 2025～」を開催いたします。各種プロジェクトは、社会課題・地域課題の解決にあたりアイデアの創出・技術的課題の検討などを学生中心に進めており、我が国の DX 推進スキル標準（DSS-P）に沿った実践的な情報技術者を育成する場にもなっています。

当日は、高等学校、行政、金融機関、企業、地域の関係者、学生および教職員、多くの方にご参加いただき、各種領域の DX のアイデアを深める場とするべく、ご参加をお待ちしております。また、2025 年度のプロジェクトが年間を通じて地域と取り組んできた成果の発表・審査の機会を設けたいとの方針により、本事業にご協力をいただいている関係機関の皆様へ依頼し、ショットガンプレゼンテーションおよびポスター・デモによる審査を実施いたします。審査結果については後日、香川大学 DX ラボ HP (<https://dx-labo.kagawa-u.ac.jp/>) にて公表いたします。

タイムスケジュール | 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ 5 階 BB スクエア

13:00 開会あいさつ

13:05 審査員ご紹介

13:10 香川大学 DX 推進事業のご紹介

13:30 ショットガンプレゼンテーション

会場のスクリーンにてショットガン
プレゼン動画をご視聴いただきます
(1 分間×19 プロジェクト)

休憩

13:50 ポスター・デモセッション



16:30 審査

16:40 表彰式

16:45 講評

16:55 閉会あいさつ

DX 推進研究プロジェクト

- ① 離島 DX を支える耐災害性データ保護
 - ② 中小事業者の AI 活用支援による企業 DX の推進
 - ③ MICE 誘致における主催者の要求整理に向けた実行性検証システム
 - ④ 避難所運営における自助・共助・公助の役割分担に向けた発災時避難所状況シミュレーションシステムの開発
 - ⑤ 参加型センシングによる景観資源データ収集・共有システムの開発
 - ⑥ 四国遍路文化資産情報の統合管理に関する基礎的検討
 - ⑦ AI 鳴き声分類を用いた参加型鳥類観測データ収集・共有システムの開発
 - ⑧ LINE と ChatGPT を用いた教育における多機能支援チャットボットの研究
 - ⑨ 生成 AI による動的な教材作成と動作の習得
 - ⑩ マルチモーダル AI を活用した漫画作品の小説化に関する研究
 - ⑪ 産学連携研究ステークホルダーマネジメントに関する研究
 - ⑫ リアルタイムオンライン学習支援システム「KadaMate for Live」の質問行動データ生成・蓄積機能の開発
 - ⑬ 出張申請エージェントの内製開発
 - ⑭ 地域企業・自治体による内製業務システムの運用保守に向けた運用監視システム「KadaMonitor/カダモニタ」
 - ⑮ 香川大学における同窓会名簿管理システムの内製開発
 - ⑯ 物品購入依頼作成エージェントの内製開発
 - ⑰ 香川大学におけるデジタルスキルポートフォリオ作成支援システムの内製開発
 - ⑱ 高齢者に寄り添う傾聴対話システムのための傾聴対話モデルの構築と対話制御に関する研究
 - ⑲ 小説を用いた雑談対話コーパスの自動構築とその分析に関する研究
- ※プロジェクトのタイトルは変更になる可能性があります